

職業意識形成支援事業等メニュー 早わかり（中学用）

新潟労働局職業安定課・ハローワーク

1 職業意識形成支援事業メニュー

メニュー	目的	実施方法	実施のポイント等	ハローワークの支援
職業講話等	職業や産業、多様な働き方に関する理解を深め、自分の進路選択やキャリアを主体的に考える契機とするため。	ハローワーク、企業の人事担当者、キャリアカウンセラーなどが講師となり講話やグループワークを行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・「総合的な学習の時間」で話し合うなどアウトプットを行うと効果が高まる。 ・将来の進路を考えるきっかけになったり、仕事への興味が芽生えるので、職場見学など他の支援策と組み合わせると効果的である。 ・保護者の参加も可能。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実施方法に関する相談 ・講師リストの提供 ・講師の手配、調整、謝金の支払い
職業レディテスト等各種検査	科学的な結果を利用し、職業への興味・適性や自己について理解を深めるため。	検査を実施し、その結果を参考にカウンセリングやグループワーク等を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・職業レディネステスト、一般職業適性検査の2種類。 ・上手に利用すれば本人の自己理解とカウンセリング過程が進むが、実施方法、解釈の仕方等を理解せず利用すると逆効果になることがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実施方法に関する相談 ・検査用紙の提供 <p>※専門業者による判定料の経費負担は不可</p>
学校内企業説明会	早い段階から、地元企業の実態等について、企業担当者から話を聞く場を設け、地元企業への理解促進を図り、地域における就職促進につなげるため。	2社以上の企業ブース（教室）を設け、生徒が移動し企業の説明を聞く形式。	<ul style="list-style-type: none"> ・採用を目的としない説明を行う。内容は、企業概要・仕事内容、企業が求める人物像など。 ・中学卒業時に就職希望でない生徒も対象とする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実施方法に関する相談 ・参加企業の選定、調整
職場見学 (求人提出後の職場見学を除く)	職業理解や企業理解を促進するため。	小グループや集団で地元の企業を訪問することにより行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・実施に当たり、職業や産業に関する説明を行うと職業理解がより一層深まる。 ・学校と受入企業との相互理解と信頼関係が必要。また、地域ぐるみで見守り育てる環境が整うとより良い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・企業と日程等の調整 ・受入企業リストの提供・受入企業開拓 <p>※経費負担は不可 ※できる限り教員が同行</p>

保護者向けセミナー	生徒の進路選択に影響力を持つ保護者に、家庭での「キャリア教育」の重要性を理解してもらうため。	ハローワークが講師となり、地域の就職事情や産業、地元企業等の理解を促す講演を行う。	<ul style="list-style-type: none"> • P T A総会など、保護者が参集する機会を活用する。 • 夜間・休日の開催も可能。 	<ul style="list-style-type: none"> • 実施方法に関する相談
-----------	--	---	--	--

2 職業意識形成支援事業以外

メニュー	目的	実施方法	実施のポイント等
中学生向け 就職ガイダンス 【キャリア形成支援期コース】	働くことの意義や、自分らしく働くことの価値を、生徒が自ら考えて発見していくため。	マナー、様々な仕事があることなど働くことや、自分を知ることについてのガイダンスを行う。 企業実習付きの実施も可能。 (新型コロナウイルス感染防止対策のため、内容が変更となる場合あり。)	<ul style="list-style-type: none"> • 厚生労働省委託の専門業者により実施 • 実施時期は、6月～3月(予定) • 4月頃に希望聴取予定